

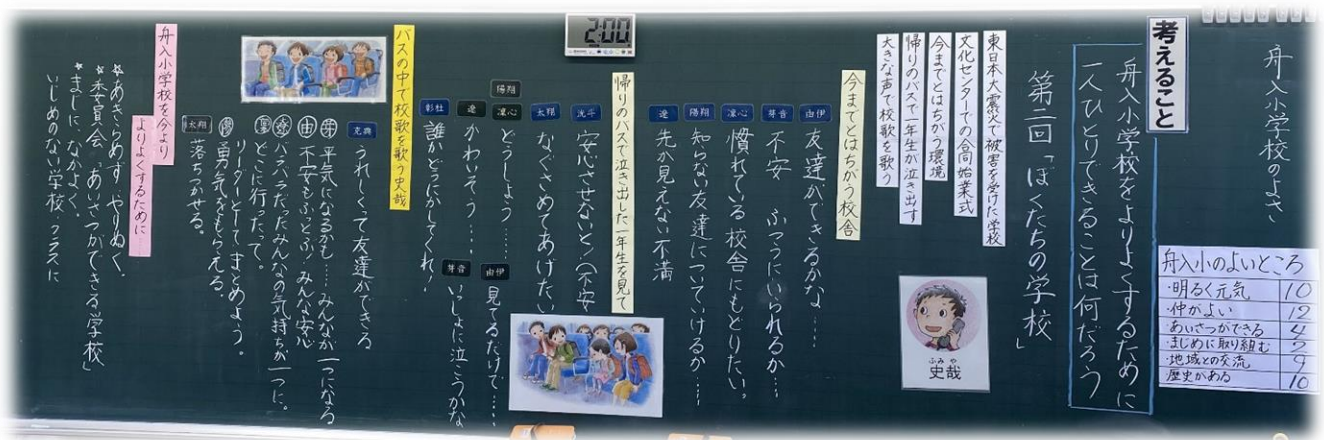


香美市立舟入小学校

道徳だより

6年生の公開授業

異動されてきた先生方や若年の先生方に向けて、校内で道徳の授業公開が行われました。今までは当たり前にあった学校がなくなるという悲しみの中で、母校があることの喜び、母校への愛着の意味を再確認する主人公たちの姿を通して、自分たちも舟入小学校をよりよい学校にしていきたいために、最高学年としてできることは何かについて考えました。授業では、積極的に周りの友だちと意見を出し合ったり、友だちの意見を認め合ったりする姿が見られました。



話し合い活動を積極的に行う6年生！さすがです！



ノートにもしっかりと自分の意見を書くことができました！

児童の振り返りを紹介します！

- ・何か起きた時、起こってしまったことを悔やむのではなく、これからどうすれば良いかを考えたい。
- ・目標を常に持ち続け、舟入小学校を一步一步、進歩させていきたい。
- ・他の学年との交流を増やし、学年の壁を壊したい。
- ・あいさつができる学校にしたい。執行委員会の活動の中で、特にあいさつ運動に力を入れているので、あいさつの輪を広げていくために、様々なことを計画し、取り組んでいきたい。
- ・リーダーとして、色々な学年に気を配り、みんなの長所を伸ばしていきたい。
- ・できないことにも、挑戦し、前向きに捉えていきたい。
- ・あいさつを自分たちから発信していきたい。

6年生になって、まだ1か月ですが、最高学年としての自覚と責任が感じられる振り返りばかりでした。これからも舟入小学校を引っ張って行ってほしいです！